



# たいさんぼく



## 伝える・伝わる・伝え合う

副校長 鈴木 悟史

今、本校の校庭にはたくさんの鯉のぼりが泳いでいます。芝生維持管理作業後に、おやじの会の皆さんが中心となって掲げていただきました。私の職員室の机からも、五月晴れの青々とした空を壮大に鯉のぼりが泳ぐ姿が見られます。5月の端午の節句だけでなく、運動会でも、子どもたちがこの鯉のぼりの下で、短距離走に団体競技、そして表現を行うことが、本校の伝統と伺いました。緑の芝、青い空、そして鯉のぼり。このような環境で学校生活を送る子どもたちは、本当に幸せだなと思います。

さて、この鯉のぼりですが、「登竜門」という中国の故事に由来しています。登り切ると「竜」になれる「竜門」という滝を見事に登り切った魚が「鯉」であったことから、端午の節句に男児の健やかな成長と出世を願って飾られます。また、鯉という魚は沼や池といった清流以外でも生きられる丈夫な魚であることから、難関をも突破する、逆境でも頑張り抜ける強い人になってほしいという願いが込められているそうです。

話は変わりますが、今年度本校では、「伝え合う力を育てる 授業づくり」を主題として国語を中心に研究を進めます。国語科における「伝え合う力」は「人間と人間との関係の中で、互いの立場や考えを尊重し、言語を通して正確に理解したり、適切に表現したりする力」と示されています。私が本校に赴任後に見た、挨拶を交わしたり、職員室に入室してきたりする子どもの姿からも、本校の今年度の取組は大変意義深いものと考えます。

例えば、挨拶。子どもたちの多くは元気のよい声で挨拶をしています。中には声の小さい子、会釈をするだけの子など人それぞれの挨拶をしています。もちろんコロナ禍において、「元気がよければいい」というのも違う気がします。では、何が求められているか。それは「相手意識」、表題に例えるなら「相手に伝える」「相手に伝わる」でしょうか。どちらにも「相手」という言葉がついてきます。相手を認識し、意識して言葉または会釈を交わし、互いの存在を「相手に伝え合う」ことが挨拶の目的です。

自分の思いや考えを「伝える」ことは、我々大人であっても、大変難しさを感じるものです。なおさら、子どもたちにとってはより難しいことであるはずですが。子どもたちは、日々、意見や感覚のずれのある人間関係の中で学校生活を送っています。子ども同士のトラブルの原因はこのずれによるものが多いです。このずれによるトラブルを解消していくためにも、「相手に伝える・相手に伝わる」のように「相手意識」の視点をもつことを、国語の授業だけでなく、大人も一緒に取り組むことで、日常的に「伝え合う力」を育てて行くことが理想です。

鯉が竜門を登り切ることは簡単ではなく、何度も何度も岩や水しぶきに跳ね返され、それでも、諦めることなく、ついには門をくぐり「竜」へと昇華します。今年度の取組によって、南鶴牧小の子どもたち全員が「伝える・伝わる」ことに挑戦し、見事に「相手意識」を会得して、「伝え合う」ことの登竜門を突破してほしい、そして「互いを尊重し合い、理解し合える南鶴牧小の児童」を本校のよさとして、芝生と同様に引き継がれるようになってほしいという願いを、この鯉のぼりたちに託したいと思います。



青い空 白い校舎  
緑の芝 鯉のぼり

# 第9回 しばちゅん芝生作品大賞表彰式 芝生管理担当 教諭 佐藤 武

校庭の芝生が青々としてきました。日頃より、芝生管理作業等で芝生の維持にご尽力いただき、感謝申し上げます。

昨年度の後期に募集した第9回しばちゅん芝生作品の中から各賞が決定し、表彰式を4月29日（金）の中休みに行いました。今回の大賞は、中学1年生（旧6年生）の作品に決まりました。



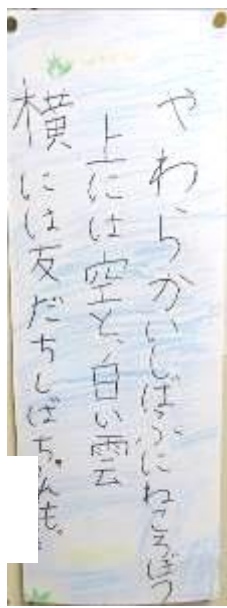
2年



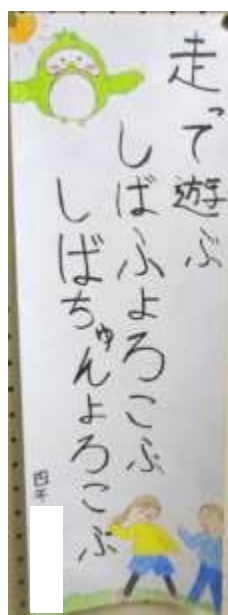
3年



ふたば4年



4年



5年



6年



中1

中1	しばちゅん芝生作品大賞
2年	多摩ボーイズ賞
3年	放課後子ども教室賞
4年	地域学校協働本部賞
5年	父母と教職員の会賞
6年	おやじの会会長賞
ふたば	ふたば学級5年 鶴牧サッカークラブ賞



## 特別支援教室「わかば」について 特別支援教室巡回教員 堀田 由佳

今年度から多摩市の特別支援教室は拠点校方式に変更しました。南鶴牧小特別支援教室「わかば」は隣の大松台小を拠点校として、曜日ごとに巡回する教員により指導となります。不慣れなこともあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

ところで、「あなたの得意なこと・好きなことは何ですか？そして、苦手なこと・嫌いなことは何ですか？」このような質問をされたら、皆さんはどのように答えるでしょうか。きっと、子ども・大人に関係なく、誰でもそれぞれに当てはまることのあるのではと思います。

特別支援教室「わかば」は、学校生活において、得意・不得意、好き嫌いの差が大きかったり、友達や教師など、人との関わり方がうまくいきづらかったり、苦手なことや初めて経験することになかなか取り組めなかったりというようなお子さんが、少しでもスムーズに前向きに過ごせるようにサポートする場所です。

具体的には、お子さんの実態に応じて、4～6人程度の小集団で、人とのやり取りの仕方や関わり方、気持ちの切り替え方などを学習する『かがやき』、良い姿勢を保つのが苦手だったり、学校生活の中で整列や移動の場所が分からなかったり、器械体操・球技など、様々な運動での身体の動かし方がぎこちなかったりすることを改善する『運動』、児童とわかばの教員との1対1または2対1で、それぞれの課題に合わせた学習をする『個別学習』の3つの活動を週1～3時間、わかば教室に来て学習します。

いずれにしても、今、現在の生活の改善だけでなく、中学校進学やその先の進路、さらには約10年後、一人の社会人として生活することもイメージしながら指導・支援をしています。もし、お子さんの成長や子育ての中で、わかばの教員に相談したいことなどがありましたら、いつでもお声掛けください。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 特別支援学級「ふたば」

ふたば担任 主任教諭 柳村 優子

ふたば学級は、特別支援学級(自閉症・情緒障がい学級)です。

今年度は、1年生1名、2年生6名、3年生8名、4年生3名、5年生4名、6年生4名の26名のスタートとなりました。開級4年目となり全学年がそろいました。担任5名の他、音楽、図画工作、体育の講師、PTも指導・支援を行っています。そのため、児童一人一人のニーズに応じたきめ細かい教育が受けられる体制となっています。

ふたば学級では、日常生活や学習面で様々な指導・支援を行っています。

日常生活の指導は「自分のことを自分で行う」という身辺自立のスキルの獲得が目標です。また、小集団の中で、自分が周りのために何ができるか考えながら当番活動や係活動に取り組んでいます。なかには、視覚や聴覚などの感覚刺激に苦手な児童もいます。環境からの不快感を「苦手」と理解し、その対応方法を一緒に考えたり試したりします。学習の指導は、通常の小学校の教育課程が基準となっています。教科指導では、通常の学級と同じ教科書を使用しています。授業の支援として、教科書を読むことが苦手だったり、書くことが苦手だったりする児童のために、手製の支援グッズを用いるだけでなく、タブレット端末等のICTも併せて使用し、指導をしています。これは、進学や就職した際に活用できることを目指しています。さらに、通常の教科指導に加えて、特別支援学級の特徴の一つである「自立活動」を行っています。「自立活動」は、将来の社会生活に必要な力を身に付けるための学習です。手先の巧緻性を高めるための活動や学級園での栽培、公共施設の利用、アナログゲームなど様々なアクティビティを通して自分の好きなことを見付けたり、得意なことを伸ばしたりします。児童たちは「自立活動」の時間をとても楽しみにしています。

ふたば学級では、児童たち一人一人が、自分の気持ちを大事にし、自分の力を信じて、最後まで様々な課題に取り組める環境を提供し、教育活動を進めています。

<b>今年度の重点目標</b>	<b>自分が大切</b> <b>みんなが大切</b> ・あいさつをしよう    ・きまりを守ろう    ・協力しよう
5月の生活指導目標	きまりを守って生活しよう
5月の安全指導目標	「いかのおすし」を守ろう
5月の保健指導目標	けがを予防しよう
5月の給食指導目標	楽しく食事をしよう



## 5・6月の行事予定

非常事態宣言継続によって、変更する可能性があります。

### 5月のしばちゅん

- 6日(金) **芝生の日** 応援団/リレー顔合わせ  
運動会係① 運動会時程始
- 7日(土) 芝生管理作業(サッカー/2年1組,6年3組)9:00
- 9日(月) 児童朝会
- 10日(火) 児童集会(つるっ子体操) 避難訓練  
スクールカウンセラー勤務日 父母教総会(書面開催)
- 11日(水) モーニングプラス(2年) 始  
安全指導日 委員会活動②
- 12日(木) B時程 モーニングプラス(3・4年) 始  
心臓検診(1年)  
グリーンカーテン出前授業①(4年)
- 13日(金) 運動会係② モーニングプラス(5・6年) 始
- 14日(土) 芝生管理作業(ボーイズ/2年2組,5年1組)9:00
- 16日(月) 児童朝会 全校練習① 教育実習始 尿検2次
- 17日(火) 全校一斉読書 全校練習②  
スクールカウンセラー勤務日 学力向上調査(6年)
- 18日(水) 4校時まで
- 19日(木) 児童集会(応援団練習) 体育気持ち帰り
- 20日(金) 運動会前日準備
- 21日(土) 午前中まで 第40回運動会
- 23日(月) 振替休業日
- 24日(火) **芝生の日** 全校一斉読書  
スクールカウンセラー勤務日
- 25日(水) モーニングプラス(2年)
- 26日(木) 児童集会 耳鼻科健診  
モーニングプラス(3・4年)
- 27日(金) モーニングプラス(5・6年) クラブ活動②
- 28日(土) 芝生管理作業  
(おやじの会/2年3組,3年1組)9:00  
鶴牧中運動会
- 30日(月) 児童朝会 個人面談(6年のみ)
- 31日(火) B時程4校時まで クラス遊び  
スクールカウンセラー勤務日 個人面談①

- 6月1日(水) B時程4校時まで 安全指導日  
モーニングプラス(2年) 個人面談②
- 2日(木) B時程4校時まで 歯科健診(1・2年)  
モーニングプラス(3・4年) 個人面談③  
社会科見学(6年) 学力向上調査(5年)
- 3日(金) B時程4校時まで 個人面談④  
モーニングプラス(5・6年)
- 4日(土) 芝生管理作業(サッカー/3年2組,5年2組)9:00
- 6日(月) 4校時まで 児童朝会
- 7日(火) 全校一斉読書 スクールカウンセラー勤務日
- 8日(水) B時程4校時まで モーニングプラス(2年)
- 9日(木) 児童集会 モーニングプラス(3・4年)  
歯科健診(3・4年)
- 10日(金) 開校記念日 40周年記念集会  
モーニングプラス(5・6年) 教育実習終  
委員会活動③(代表委員会)
- 11日(土) 芝生管理作業(ボーイズ/3年3組,5年3組)9:00  
南鶴牧小学校グリーンネットワーク委員会②10:30
- 13日(月) 児童朝会 埋蔵文化センター見学(6年)
- 14日(火) 全校一斉読書 学力向上調査(4年)  
スクールカウンセラー勤務日  
クラス遊び 学校運営連絡協議会
- 15日(水) 4校時まで モーニングプラス(2年)  
グリーンカーテン出前授業②(4年)
- 16日(木) 児童集会 モーニングプラス(3・4年)  
歯科健診(5・6年)
- 17日(金) モーニングプラス(5・6年) 避難訓練  
芝生管理作業体験教室(5年)
- 18日(土) 午前中まで 学校公開日  
セーフティ教室

予定下校時刻	A(月・火・水)	B(水・金・土)	授業時間	月	火	水	木	金
4時間授業給食なし	-	12:15	1年	4	5	5	5	5
4時間授業給食あり	13:20	13:05	2年	5	5	5	5	5
5時間授業	14:35	14:05	3年	5	6	5	6	5
6時間授業	15:20	14:55	4・5・6年	6	6	5	6	7
7時間授業	-	15:40						

### 運動会について

第40回運動会を5月21日(土)に実施する予定です。スローガンは「炎のようにもえあがり風のようにかけぬけろ」です。学校では、芝生にひかれた白いラインを目印に、運動会に向けて全速力で駆け抜ける子どもたちの姿が毎日見られます。

今年も、感染症対策のため、参観者人数を限定して実施します。参観していただけるのは、保護者2名まで、低・中・高学年別にお子様の学年のみとします。参観は児童席後方の立ち見席のみです。来校の際、プログラムをお持ちの上、西門(学童側)より入場してください。退場は南門または体育館経由で正門からお願いいたします。当日、雨天の場合は授業を行いません。運動会は22日(日)に実施します。22日(日)に実施できない場合、22日(日)は火曜日午前の授業を行い、23日(月)は振替休業日です。運動会は24日(火)に実施し、以降順延となります。詳しくは、学校から配布されるお便り、または学校ホームページをご覧ください。